

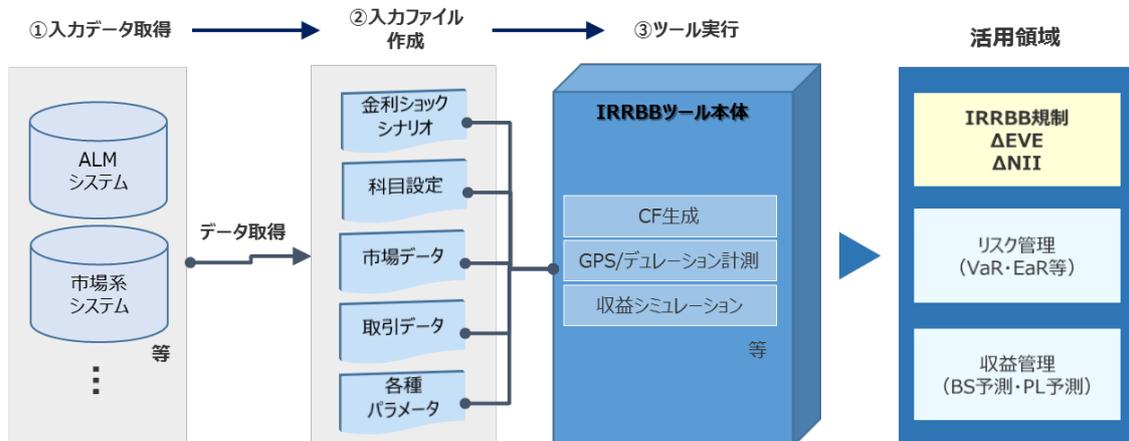
世界的な金融危機を契機とし、バーゼル銀行監督委員会は国際金融規制の強化を段階的に行ってきました（いわゆるバーゼルⅢ）。この中で大きな注目を浴びたのが「銀行勘定における金利リスク（IRRBB）」の取扱い見直しです。2016年4月の最終規則文書では、当局設定の金利シナリオによる「経済価値の変動（ $\Delta E V E$ ）」と「期間損益の変動（ $\Delta N I I$ ）」による金利リスク管理の枠組みが提示されました。

NS フィナンシャルマネジメントコンサルティング株式会社は、このような銀行勘定における金利リスク管理の高度化要請を受け、IRRBB 対応ツール（金利エクスポージャー算定ツール）をリリース致しました。

本ツールの特徴は、以下の通りです。

- ① **IRRBB 対応（ $\Delta E V E \cdot \Delta N I I$ の算出）**
- ② **顧客行動モデルの実装（住宅ローンのプリペイメントモデル及び固定金利期間遷移マトリクス、コア預金のラダー展開機能）**
- ③ **リスク管理・収益管理等の業務運営に幅広く活用可能な拡張性**

IRRBB 対応ツール 概要図



特徴

Excelライクな操作性

入出力ファイルはCSVおよびExcelです。ツール自体の操作もシンプルで、Excelを利用している感覚で使用出来ます。

顧客行動モデルの実装

住宅ローンのプリペイメントモデル及び固定金利期間遷移マトリクスを標準装備しています。コア預金モデルのラダー展開機能を標準装備しています。

多彩なリスク計測

基準日の市場金利（金利ショック前後）、取引データ等に応じて、金利リスク量、科目別デューレーション等を計測可能です。

多彩な収益シミュレーション

規制上の金利シナリオだけでなく、多彩なシナリオで将来の収益シミュレーションが実施可能です。

多様な活用領域

- ① IRRBB対応（ $\Delta E V E \cdot \Delta N I I$ の算出）
 - ② BS予測：将来時点における資産・負債の残高推移の算出が可能
 - ③ PL予測：将来の「期間損益」推移の算出が可能
 - ④ リスク計測（VaR・EaR等）
- ※上記②～④の機能は別途お申し込みが必要で

コンサルティングサービス

- ① IRRBB対応ツール導入サポート

サービス内容（例）

- ・既存ALMシステムとのデータ連携
- ・商品科目の設定
- ・顧客行動モデルのパラメータ推計および設定
- ・ツール運用体制構築
- ・運用マニュアル整備 等

- ② ALM運営高度化支援・リスク管理高度化支援

お問合せ先

NSフィナンシャルマネジメントコンサルティング株式会社

東京都中央区新川 2 - 2 7 - 1 東京住友ツインビル東館 1 2 F (TEL: 0 3 - 5 5 4 2 - 7 9 7 1)

担当：田幡、富森